

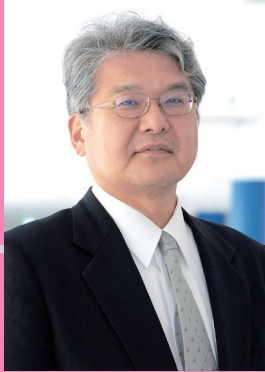


徳島大学

歯学部たより

Tokushima University Faculty of Dentistry

第4号 2018.4.1



ようこそ 徳島大学 歯学部へ

歯学部長

河野 文昭

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。徳島大学歯学部は、1976年に四国で唯一の歯学部として設置されました。以来、人間性豊かな歯科医師、歯科衛生士を養成するとともに、先端的な歯科医学の研究・開発を行い、歯科医学、口腔保健学の発展に貢献する人材養成を行ってまいりました。

歯学部には、6年制の歯学科と4年制の口腔保健学科があり、超高齢社会に対応できる歯科医療、福祉の高度専門職を養成しています。特に口腔保健学科では、口腔機能の視点から医療と福祉の両面をマネジメントできる人材養成をめざしており、卒業時に歯科衛生士と社会福祉士の2つの国家試験の受験資格が

得られるカリキュラムを提供しています。

歯学科では①患者中心の全人的医療を理解し、歯科医師に求められる世界水準の知識と技能を有する、②地域社会のニーズに対応できる能力を備え、③幅広い教養と高い倫理観を持ち、そして④患者及び他の医療者と適切な人間関係を確立する能力を有する、歯科医師を育てることを目的としています。口腔保健学科では①口腔保健・福祉の専門的知識と技能を有し、②チーム医療や保健福祉活動の一員としての役割を果たす能力を備え、③慈しみと思いやりの心を持って患者さんやその家族、スタッフと接することのできる、医療と福祉従事者の養成を目的としています。

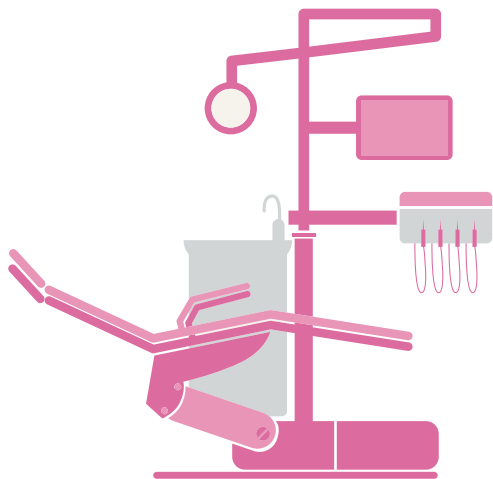
歯科医療人としての態度、技能は、生物学的知識や材料学的知識の基盤があって、はじめて習得できます。そのため、1年次には学びの基礎となる一般共通科目を学び、基礎・臨床歯学を理解するための基盤を形成します。その後、専門的な歯科医療の知識・技能・態度の修得が始まります。患者さんに安心・安全の歯科医療を提供するためには、当然、医学的知識も必要となり、実際に患者さんの診療を行う診療参加型臨床実習と平行して、この隣接医学を学びます。歯学部では卒業時に修得しなければならない能力（コンピテンス）を明示し、皆さん一人一人が学習目標を立てやすいカリキュラムを策定するなど、学習者中心の教育体制の構築を進めているところです。

また、徳島大学歯学部では、学部学生の短期海外留学を積極的に支援しています。インドネシア、フィリピンなどのASEAN諸国や韓国、中国、フィンランド、チリから短期留学生を受け入れ、一緒に学習することにより広い視野を持つ機会を設けています。そのために留学する学生、留学生をサポートするために International Friendship Room (IFR) を設けております。

私たち教員は、皆さんが歯科医学を学ぶお手伝いをします。主体は皆さんです。6年後、4年後に皆さんが地域に貢献し、そして世界で活躍できる歯科医師、歯科衛生士、社会福祉士として歯学部を巣立つことを楽しみにしております。

CONTENTS

- 1 学部長挨拶
- 2 歯学部での学び
- 3 新入生担任紹介
各学年担任紹介
- 4 学生生活の注意
キャンパスライフ
- 5 国際交流
- 6 図書館紹介
病院紹介
サークル紹介
- 7 新任教授挨拶
研究紹介
- 8 掲示板



歯学部での学び

歯学部教務委員長／口腔顎顔面形態学分野 教授 **馬場 麻人**



同窓会員、後援会の皆様におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

そして新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。本紙面においては恒例の歯学部での教育について紹介致します（下図に歯学部の卒業までのカリキュラムを示します）。

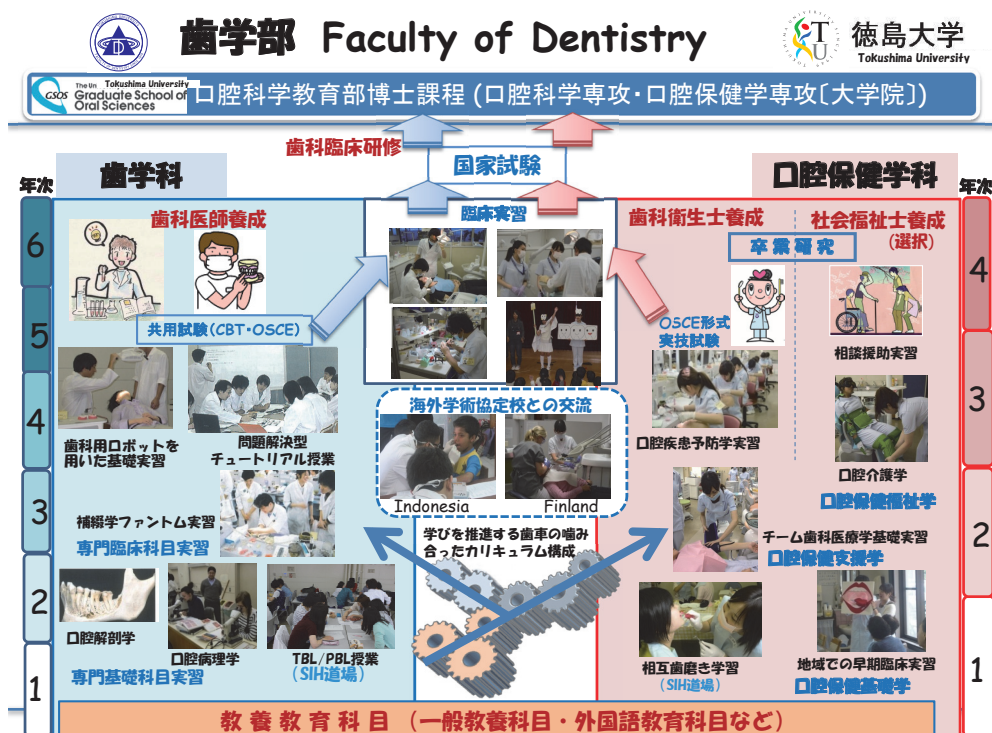
まず、徳島大学では入学直後に「SIH〈Strike while the Iron is Hot（鉄は熱いうちに打て）〉道場～アクティブ・ラーニング（能動的学習 active learning）入門～」という、課題演習、振り返り、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなどを取り入れたプログラムを行っており、医療人として重要な、自ら学ぶ姿勢とコミュニケーションについて学び、以降の教育に備えます。

歯学科では1年～2年前期では教養教育科目を、その後2年後期から、基礎医学（歯学）科目、歯科臨床科目を講義・実習を通して学びます。そして5年前期には臨床実習に進むための関門として、全国共通に行われる共用試験（CBT：PCを用いた基礎学力試験およびOSCE：客観的臨床能力試験〈診療室での態度・実技に関する〉）を受験し、合格基準に達すれば5年後期から臨床実習に進みます。この実習は徳島大学病院内だけではなく、地域包括医療の一環として学外の高齢者施設などでの実習を含みます。最終的には歯科医師国家試験を受験し歯科医師免許を得るのですが、歯科医師として活動するためにはその後

最低1年間の研修医を経る必要があります。研修先は本学病院を含め6年生の8月ころからマッチングによって決めていくことになります。

一方口腔保健学科では、1年生から教養科目以外に専門基礎科目の教育が始まり、学年進行とともに口腔保健・福祉に関する知識や技術を学びます。さらに臨床・臨地実習（歯学科と同じく地域の諸施設を含みます）によって歯科衛生士としての知識・技術・態度を成熟させ、卒業研究において専門性を高めます。口腔保健学科においては歯科衛生士に加えて、選択科目の履修により社会福祉士の国家試験受験資格も得ることが出来ます。さらにいえば両学科とも、大学院に進むことでより専門性の高い研究を行うことが出来、学位（博士、修士）を得ることでキャリアアップを目指すこともできます。

最後になりますが、卒後ライセンスを取って、実際の医療現場に出ると、そこでは絶対的な模範解答がない問いに多く出会うことになります。学生時代には、その状況に備えて、普段から自ら学ぶ、考えるということが非常に大事です。入学後の6年もしくは4年は決して長い時間ではありません。学生の皆さんには、学生生活において、教員を始め、諸先輩方を大いに活用し、実りある生活を送ってくださることを望みます。



新入生担任紹介

歯学科 1年担任 **藤猪 英樹**

新入生のみなさん、徳島大学歯学部へのご入学おめでとうございます。これから皆さんと過ごします口腔微生物学の藤猪（ふじい）です。どうぞ宜しくお願いします。学生生活で迷いがでたら遠慮なく相談しに来て下さい。



歯学科 1年担任 **湯本 浩通**

私は、本歯学部での10期生で、学部・大学院卒業後から歯科保存学（むし歯・根の治療・歯周病）を専門とする分野に属しています。皆さんの6年間の学生生活が有意義となるよう、担任としてサポート・応援いたします。



口腔保健学科 1年担任 **松山 美和**

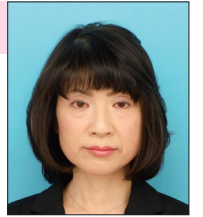
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

口腔保健学科の皆さんは4年間で、歯科衛生士と社会福祉士の2つの国家資格の取得を目指します。そのため履修科目は多く、努力が必要ですが、学習だけでなく課外活動なども経験し、大学生活を大いに楽しんでください。



口腔保健学科 1年担任 **坂本 治美**

ご入学おめでとうございます。これからの大学生活では、歯科衛生士・社会福祉士を目指して専門的な知識や技能を習得するとともに、新しいことに挑戦し可能性を試すことで自らの世界を切り開いていけることを期待しています。



各学年担任紹介

歯学科

2年



山本 朗仁



菅田 栄一

3年



馬場 麻人



宮本 洋二

4年



浜田 賢一

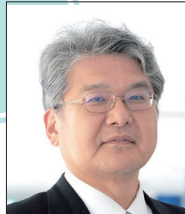


岩本 勉

5年



吉本 勝彦

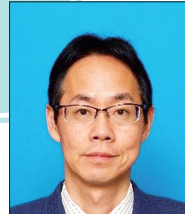


河野 文昭

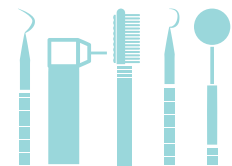
6年



伊藤 博夫



松香 芳三

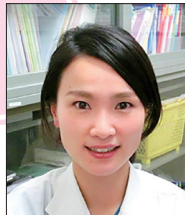


口腔保健学科

2年



白山 靖彦



藤原奈津美

3年



日野出大輔



竹内 祐子

4年



伊賀 弘起



渡辺 朱理

学生生活の注意

歯学部学生委員会委員長／口腔分子生理学分野 教授 **吉村 弘**



大学生になると自由度が一気に増しますが、それに伴ってさまざまな危険に遭遇する機会も増えます。カルト系集団や反社会的集団は皆さんの善意を利用して巧みに勧誘してきます。マインドコントロールされると大学生活が継続できなくなりますので注意が必要です。また、悪質商法に利用されないためにも安易に個人情報を提供しないようにしてください。最近、大学生による危険ドラッグの所持や売買といった報道が増加していますが、薬物乱用の恐ろしさを認識して、良識ある行動に務めてください。ストーカー被害に遭ったり性犯罪に巻き込まれたりすることもありますので、危険を感じたら迷わず警察等に相談し、大学にも連絡するようにしてください。これらのことに十分注意して、皆さんの学生生活が快適で充実したものになることを願っています。

キャンパスライフ

歯学科

小坂 賢人
1年生



1年は、常三島キャンパスにおいて教養科目や物理・化学を学び、蔵本キャンパスでは年次が上がるにつれ始まる専門科目に備えるため、基礎生物学や歯学概論などを学びました。新しく始まった大学での学びや部活動などの課外活動に参加し、とても有意義な1年でした。



中島 理紗
2年生



2年後期から蔵本キャンパスでの専門科目が始まります。時間に余裕のあった前期と異なり、新しく始まった講義と実習に追われる日々ですが、講義・実習時間外も熱心に指導して下さる先生方のおかげで、忙しくも充実した毎日を過ごしています。



松田はるか
3年生



3年は基礎科目と臨床科目の両方を学ぶ、中間的な学年です。これまで学んできた基礎科目の実習を行い、その知識を踏まえて臨床科目を学んでいます。歯学部の先生方は授業がわかりやすく尊敬できる存在でありながら、学生にとっても近い存在でいてくださるので、わからないことを一緒に考えたり話を聞いてくれたりと、難しい専門科目も乗り越えることができました。

照屋 大貴
4年生



4年になるとファントム実習が始まり、「歯医者になるんだ」という実感が、より一層わかれます。あと2年、仲間たちと精一杯楽しみ、苦難を乗り越え、良い歯科医師・研究者になれるよう精進していきたいです。授業以外では、阿波踊りの幹部学年としてこじか連を率いて踊りました。徳島ならではの楽しみ、ぜひ参加をお勧めします。

奥田 彩乃
5年生



授業では、歯学部特有の歯や口腔の事を勉強するだけでなく、医学部で学ぶような全身の事や、高齢社会に伴う近年の社会のニーズにも対応できるよう社会制度や高齢者歯科についてなど、幅広く学んでいます。実習では、大学病院にて臨床の現場で働く先生方を見学しながら学習する他に、自分で治療方針を立てながら指導医の元で患者さんを治療していくことでも学習しています。

吉永 薫
6年生(2018年卒)



6年では病院実習が続きます。日々忙しく、とても充実していました。また学外実習では地域の診療所を訪問させていただき、大学とは違ったことを色々学びました。10月には実習も終わり、国家試験に向けてあっという間に月日が流れていきます。



口腔保健学科

真鍋 響子
1年生



1年は教養教育や社会福祉学、解剖学を学びました。また、プライベートに使える時間が多く、友人との交流や部活動、アルバイトなどたくさんの経験が出来ました。2年次からの専門科目が楽しみです。



北原 優良
2年生



2年では、歯科衛生士になるために必要な専門科目の授業が本格的に始まります。また、前期には隣接する徳島大学病院で実際の診療を見学する早期臨床体験実習、後期は模型を用いて行う基礎実習があります。



長濱 玖瑠実
3年生



3年は実習がメインになってきます。特に後期からは大学病院、診療所、保健センター等での実習や、高齢者施設、障害者施設での福祉実習もあり、たくさんの経験をし、知識を広げることができます。



谷原 潤子
4年生(2018年卒)



最終学年、4年では臨床実習、就職活動、卒業研究、卒業試験など多くの乗り越えなくてはならない壁があります。その中でも私たちは4年間の集大成としてダブルライセンス取得を目指し、お互いに助け合い、切磋琢磨し合いながら勉強を進めています。



国際交流

インドネシア留学記

歯学科 柴垣あかり（4年）・村田菜々香（4年）・藤田 創詩（3年）

私は、8/4~8/17にインドネシアのガジヤマダ大学（以下 UGM）の summer program に参加しました。プログラムでは、現地の小・中学校を訪れブラッシングの方法を英語で他の大学の学生とともに発表したり、縫合の練習をしたりしました。新潟大学とインドネシアの他大学 2 校が参加していて、今でも交流があります。良い経験だけでなくたくさんのお話を学ぶことができました。



フィンランド留学記

口腔保健学科 4年 山脇さつき・岡田 麻美・住友 妃華・藤岡 紗季・吉田 佳世

私たちは、平成 29 年 8/16 ~ 8/25 の 10 日間、ヘルシンキメトリポリア応用化学大学に短期留学しました。同大学での臨床実習現場の見学や、現地の学生との交流、そしてヘルシンキの高齢者施設を訪問し、先進的な福祉の形を学びました。

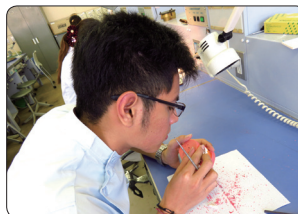
また、本場のサウナを体験するなどここでしか味わえない出来事もあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。



インドネシアからの短期留学

University of Muhammadiyah Yogyakarta Faculty of Dentistry
Resi Manua Yassa・Arya Nur Ihsan・Nisa Nafiah Oktaviani・Rosyida Ainun Nisak

There are so many experiences that I got from this exchange program. Actually, 24 days of stay in Tokushima while doing the program isn't enough for me, because time flies so fast, I feel like Tokushima is my new home because the people and also all of the little things are very nice. I can learn so many things, culture, technology, and also friendship. So if you ask me how's my feeling about the exchange program? I'll say I'm very satisfied and I wanna go back there someday.



フィンランドからの短期留学

The Degree Programme of Oral Hygiene in Metropolia University of Applied Sciences (Helsinki)
Farah Desiree Kadanati・Iida-Maija Linnea Kanerva・Tiina Johanna Arosarka

During the first three weeks in Tokushima we have been visiting many places and participated many interesting lectures of oral health, histology, pathology and oral surgery. Our favourite things so far have been Awa Odori, Naruto, Bizan, onsen and also many Japanese dishes. But the best thing has been the hospitality we have received and the warm welcome of the people we have encountered.



附属図書館の紹介

附属図書館長 **吉本 勝彦**



教員・図書館員・大学院生らによる「学生の学習に関する相談」(Study Support Space)・「レポートの書き方講座」, 「英語多読ラリー」(本館) や授業に必要な図書等を各授業科目に即して案内している「授業サポートナビ」(本館は案内のみ・分館は図書配架あり) を図書館で実施しています。この他にも多くの学修支援を行っていますので活用してください。また徳島大学古本募金にご協力お願いします。皆様の古本が図書館の充実に役立てられます。

病院の動向

徳島大学病院副病院長(歯科担当) **北畑 洋**



徳島大学病院 / 蔵本キャンパスの駐車場ゲートが国道に近いので、以前より来院する車が周辺道路に溢れ、大渋滞を引き起こしてご迷惑をおかけしてきました。現在、県立中央病院と駐車場を共有し、バスの乗り入れを行うための外構工事に取りかかっています。旧医科外来棟の取り壊しのため、病院と歯科棟の行き来は屋外を通らなければならず、雨や雪の日には大変不自由していますが、工事が完了すると患者さんや学生さん達にも快適な環境が整うと思います。また歯科診療部門として周術期口腔ケアに加えて栄養サポートチームへの参加など、医科歯科連携のさらなる強化を進めています。

サークル紹介



準硬式野球

助言指導教員名 **岩本 勉** 教授
学年責任者名 **照屋 大貴** (5年)



硬式庭球

助言指導教員名 **宮本 洋二** 教授
学年責任者名 **大井 陽貴** (5年)



ソフトテニス

助言指導教員名 **山本 朗仁** 教授
学年責任者名 **前田 晃伴** (4年)



サッカー

助言指導教員名 **田中 栄二** 教授
学年責任者名 **山下陽二郎** (5年)



バレーボール

助言指導教員名 **中西 正准** 教授
学年責任者名 **大前 堯之** (5年)



バスケットボール

助言指導教員名 **馬場 麻人** 教授
学年責任者名 **岩井 健太** (5年)



ゴルフ

助言指導教員名 **河野 文昭** 教授
学年責任者名 **松木 優承** (4年)



剣道

助言指導教員名 **石丸 直澄** 教授
学年責任者名 **細田 朋弥** (2年)



歯科研究会

助言指導教員名 **伊藤 博夫** 教授
学年責任者名 **福田 一稀** (5年)



柔道

助言指導教員名 **河野 文昭** 教授
学年責任者名 **妻鳥 壮佑** (3年)



弓道

助言指導教員名 **丹黒 章** 教授
学年責任者名 **藤本 果南** (5年)



卓球

助言指導教員名 **香美 祥二** 教授
学年責任者名 **梅田 将旭** (6年)

新任教授挨拶

口腔微生物学分野 教授 藤猪 英樹



平成 29 年 7 月 1 日より口腔微生物学分野を担当させていただいております。私は平成 5 年に北海道大学理学部高分子学科を卒業後、同大学大学院に進学し、がん転移抑制研究で博士号を取得しました。その後カリフォルニアの The Scripps Research Institute にて免疫研究を開始し、帰国後は、国立感染症研究所免疫部、慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室、琉球大学医学部免疫学講座で過ごしてきました。これまで T 細胞活性化を主に研究し、近年はインフルエンザウイルスやヒト T 細胞白血病ウイ

ルスの感染免疫研究に従事してまいりました。本学では、分野スタッフと共に、細菌、およびウイルス感染免疫研究を展開していきたいと考えております。また、私の好きな言葉「半学半教」の実践を旨として、学生に寄り添った教育にも尽力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

歯周歯内治療学分野 教授 湯本 浩通



平成 29 年 10 月 1 日付で、歯周歯内治療学分野 教授を拝命いたしました。私は本歯学部を卒業後、主に細菌感染・宿主免疫、特に口腔感染症と全身疾患との関連について研究を行ってきました。口腔の 2 大疾患である歯周病と齲蝕（むし歯）も細菌感染に起因する疾患で、一度、罹患すると元通りに再生・治癒する事は困難です。さらに近年、口腔感染症と全身疾患との関連性が強く示され、歯科医師の医学・医療における役割も益々大きくなっています。今後も歯周病をはじめとする口腔感染症の病態解明な

どの基礎研究に加えて、疾患の予防・診断・治療に関する臨床研究をより発展させたいと考えております。また大学の使命として、“最先端の歯科医療・医学を創生する”リサーチマインドを持ち、リーダーシップを発揮できる次世代を担う研究者や歯科医師を育成したいと考えております。今後とも、皆様のご指導とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

研究紹介

最先端トランスレーショナルリサーチを目指して

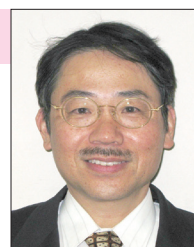
口腔分子病態学分野 教授 石丸 直澄



当分野（口腔病理学）では、免疫と癌の二本柱で最先端の研究活動を展開しています。免疫研究では、自己免疫疾患の病態機序の解明ならびに新たな治療法の開発を目指した先進的な研究を推進しています。癌研究では、細胞周期の制御機構を中心に基礎研究から臨床研究に至るトランスレーショナルリサーチを進めています。

人生 100 年時代を支える「歯の保存」

歯科保存学分野 教授 松尾 敬志



超高齢化社会とは単に高齢者が増える社会ではなく、長生き社会になることです。人生 100 年時代を見据えた、歯の保存による健康寿命の延長を目指し、齲蝕や歯髄・歯周組織疾患の病因と病態の解明、その診断と治療法の開発を行っています。具体的には齲蝕進行抑制剤の開発、歯髄自然免疫機構の解析、電磁波の歯科治療応用などです。

歯科衛生士教育における多職種連携教育の推進

口腔保健教育学分野 教授 伊賀 弘起



本分野では健康長寿社会に貢献できる高度な歯科衛生士の育成を目的に口腔保健学に関する質の高い教育プログラムの開発を進めています。特に最近では将来、チーム医療の現場で他職種と協働できる歯科衛生士の育成をめざして、他学部の学生と共に学ぶ「多職種連携教育（IPE）」を導入し、歯科衛生士教育の高度化に取り組んでおります。

多職種連携教育の一場面

寄附金 平成29年3月2日～平成30年2月28日

相手先名称(敬称略)	金額
大口 桂子	¥20,000
坂本 義雄	¥20,000
桃原 悟	¥10,000
寺井 浩	¥10,000
藤井佐都樹	¥50,000
医療法人 めまたデンタルクリニック理事長 沼田 昌宏	¥30,000
医療法人 安田歯科理事長 安田 勝裕	¥100,000



徳島大学歯学部
教育研究基金への
ご協力をお願い

大学を取り巻く状況は年々厳しくなっており、高い志を持つ学生や研究者に対して支援できる環境もなくなりつつあります。しかし、このような状況にあっても、徳島大学歯学部と与えられたミッションを進め、本学の人材育成が疎かにはなりません。そのためには是非とも皆様方のご厚志をもって安定した独自財政基盤の充実が必要であり、「徳島大学歯学部教育研究基金」を創設し、皆様にご協力をお願いする次第であります。本学の発展のために、そして本学の人材育成を充実させるために、この趣旨にご賛同いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄付をいただいた方には、この歯学部だよりにご芳名を掲示させていただき、20口（一口5,000円）以上の方には大学校舎内に掲示させていただきます。

詳しい概要は徳島大学歯学部ホームページをご覧ください。その他寄付についてのご不明な点、ご相談がある場合には、歯学部総務係あるいはお知り合いの教職員に遠慮なくお問い合わせください。

寄付の案内
徳島大学歯学部
教育研究基金

教員人事異動

	※日時	※分野	※職名	※氏名	※内容
◆ 転出 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)	平成30年 3月31日	口腔外科	講師	藤澤 健司	退職
	平成29年 10月31日	口腔顎顔面形態学	准教授	山下 菊治	退職
	平成30年 3月31日	口腔保健福祉学	准教授	吉岡 昌美	退職
	平成30年 3月31日	分子薬理学	准教授	石川 康子	退職
◆ 転入 (平成29年4月1日～平成30年4月1日)	平成29年 4月 1日	顎機能咬合再建学	准教授	大島 正充	採用
	平成29年 7月 1日	口腔微生物学	教授	藤猪 英樹	採用
	平成29年 9月 1日	口腔外科学	准教授	真野 隆充	採用
◆ 昇任 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)	平成29年 4月 1日	口腔内科	講師	青田 桂子	昇任
	平成30年 1月 1日	むし歯科	講師	細川 義隆	昇任
	平成30年 2月 1日	かみあわせ補綴科	講師	鈴木 善貴	昇任
	平成30年 3月 1日	歯周病科	講師	稲垣 裕司	昇任
	平成29年 5月 1日	口腔顎顔面矯正学	講師	川合 暢彦	昇任
	平成29年 10月 1日	歯周歯内治療学	教授	湯本 浩通	昇任
	平成30年 1月 1日	口腔微生物学	准教授	村上 圭史	昇任
	平成30年 3月 1日	組織再生制御学	講師	寺町 順平	昇任
	平成30年 4月 1日	口腔保健衛生学	講師	福井 誠	昇任

受賞一覧

日時	受賞名	受賞者
平成29年 4月	日本顎口腔機能学会 第58回学術大会優秀賞	後藤 崇晴
平成29年 4月	第106回日本病理学会総会初期研修医ポスター・学部学生ポスター最優秀賞	梅田 将旭
平成29年 5月	第55回日本小児歯科学会大会優秀発表賞	杉本明日菜
平成29年 6月	日本口腔衛生学会学術賞 LION AWARD	吉岡 昌美
平成29年 6月	ANZBMS Plenary Poster	天眞 寛文
平成29年 7月	第126回日本補綴歯科学会優秀ポスター賞(デンツプライシロナ賞)	鈴木 善貴
平成29年 8月	先端歯学スクール2017優秀賞	牛尾 綾
平成29年 8月	第28回日本臨床口腔病理学会奨励賞	鯨岡 聡子
平成29年 9月	第55回日本人工臓器学会大会 大会賞優秀賞	関根 一光
平成29年 10月	2017 Biennial Joint Congress of CPS-JPS-KAP ポスター賞	市川 哲雄
平成29年 10月	第76回日本矯正歯科学会学術大会優秀発表賞	Islamy R Hutami
平成29年 10月	第76回日本矯正歯科学会学術大会優秀発表賞	荒井 大志
平成29年 11月	平成29年度「日本口腔組織培養学会賞」	東 雅之
平成29年 11月	未来博士3分間コンペティション優秀賞	Yuehui Zhang
平成29年 12月	最優秀ポスター賞(第60回春季日本歯周病学会)	二宮 雅美
平成30年 2月	平成29年度康楽賞	山本 朗仁 細木 秀彦 梶本 昇 高橋 理久 大塚 邦紘 宮城 茜
平成30年 3月	平成29年度学生表彰	Islamy R Hutami 荒井 大志 梅田 将旭 石原 和憲 妻鳥 壮佑 松林 拓身 柔道部